

令和7年7月16日

件名 令和7年度エボラ出血熱疑似患者の移送等訓練の実施について

エボラ出血熱等の一類感染症疑似患者が発生した場合、感染症法に基づき第一種感染症指定医療機関へ患者を移送することになっています。高崎市保健所では、関係機関の連携により医療機関への搬送を速やかに行うことを目的に、下記のとおり訓練を実施します。コロナ禍を除き、毎年度実施しています。

[日 時] 令和7年7月30日(水) 13:30～15:30

[場 所] 高崎市等広域消防局（屋内訓練場） 高崎市八千代町1丁目13-10

[目 的] 発生時の対応手順や感染予防策等を確認し、関係機関の連携強化を図る。

[参加機関] 高崎市等広域消防局、多野藤岡広域消防本部
安中保健福祉事務所、高崎市保健所

[参加予定] 40人程度

[訓練内容] 目安ですので、時間は前後する場合があります。

- ・ 13:40頃 移送手順の確認等（対応説明、動画視聴）
- ・ 14:10頃 個人防護具着脱訓練
- ・ 14:40頃 アイソレーター※¹組立訓練、N95 マスクフィットテスト※²

*訓練開始以降、初めての内容として、N95 マスクのフィットテストを実施します。

[参 考]

※1：アイソレーター（感染症患者搬送装置） *写真上段

移送時に患者を収容する器材。

陰圧機能により患者から排出される病原体の拡散を防ぐことができる。

※2：N95 マスクフィットテスト *写真下段

N95 マスクは、ウイルスを含んだ飛沫の侵入を防ぎ、感染の可能性を最小限に抑える特殊なマスク。フィットテストは、N95 マスクが顔にフィットしているかを評価するために、サッカリン・ナトリウム溶液（甘味成分）を噴霧し、甘味を感じれば漏れが生じていることが明らかになるテスト。



引用元：「医療従事者のための
N95 マスク適正使用ガイド」

(本件に関する問い合わせ)

保健医療部保健予防課

電話:027-381-6112

FAX:027-381-6125